

ご案内

仮免前、本免前練習問題の学習方法及び効果測定実施方法について

◇ 第1段階 仮免前効果測定受験条件

- ① 第1段階の学科教習を5教科以上聴講する
- ② 「仮免前練習問題1~8」 ※1 (インターネット学習、1月14日から実施可能) のうち4つ以上学習する。 ※2
- ③ 学習した項目は窓口6番で教習原簿に押印します。(効果測定に必要なパスワードを受け取れます)
- ④ モバイル効果測定実施 (5種類全て合格)

- ※1 1月末までメンテナンスの都合で練習問題「1~4」の4種類のみで行ってください。
- ※2 練習問題の結果の可否は問いませんが、仮免合格の近道として、全ての練習問題が合格するまで実施して頂く事をお勧めします。

◇ 第2段階 卒検前効果測定受験条件

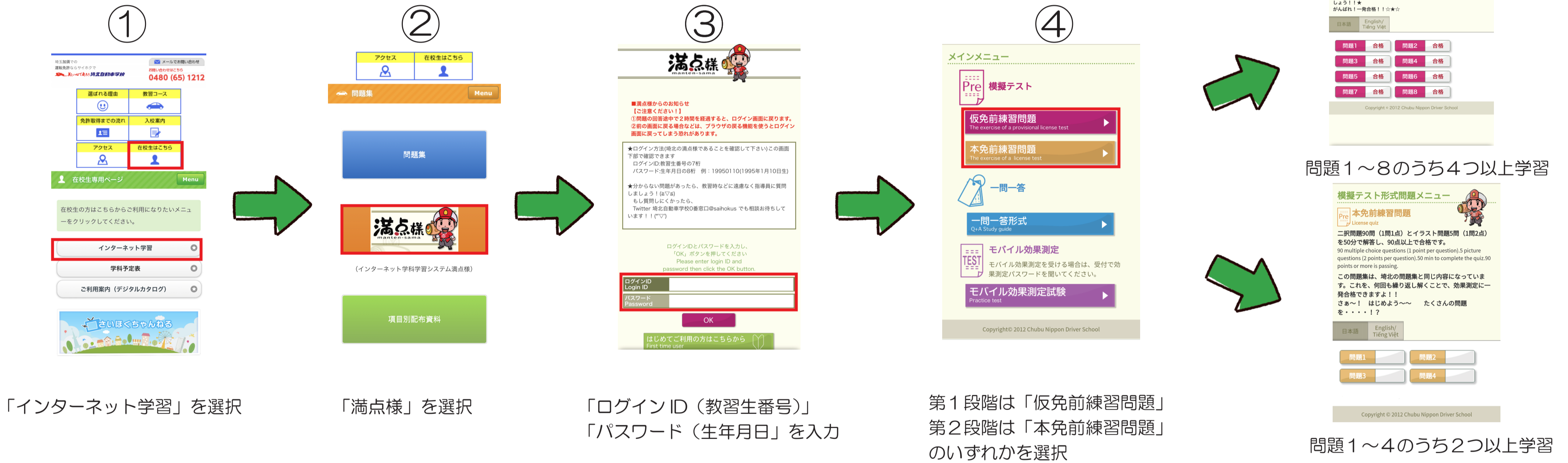
- ① 「本免前練習問題1~4」(インターネット学習、1月14日から実施可能) のうち2つ以上学習する。
- ② 学習した項目を窓口6番で教習原簿に押印します。 ※3 (効果測定に必要なパスワードを受け取れます)
- ③ モバイル卒検前効果測定の受験及び問題教室A・Bの受講をします。 ※4

- ※3 問題教室受講の際、原簿の押印がされているか確認します。
- ※4 効果測定と問題教室の順番は問いません。効果測定の5種類全てと問題教室A・Bを合格することで、卒業検定が受験できます。

□ 1月14日からの仮免前練習問題及び本免前練習問題の実施手順

※ 1月11日までの「仮免前・本免前練習問題」と1月14日からの「仮免前・本免前練習問題」では問題の内容が変更されています。よってこの問題に合格しても、効果測定を合格した事にはなりません。

埼玉自動車学校のホームページ・携帯サイトから

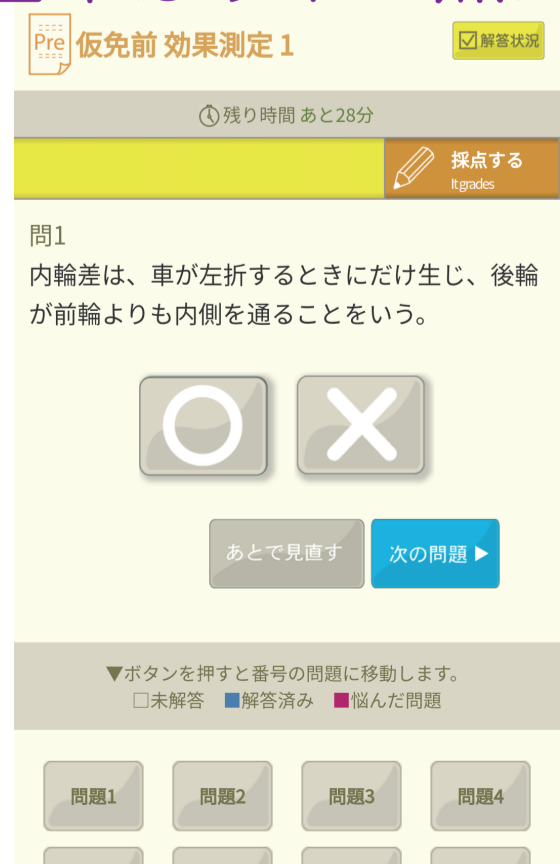


□ 1月14日からのモバイル効果測定の実施手順 (満点様ログイン画面までは上記①から③と同じ手順)



- ※ 効果測定の受験は1日3回まで。尚、5回全てを合格者した方は、1日の回数制限はありません。また、1月11日までに効果測定が終わったお客様で、引き続き効果測定の学習を希望される方も窓口6番でパスワードを受け取れます。
- ※ 効果測定の見直しについて
 - ① 仮免前は84点以上・卒検前85点以上で効果測定の間違った問題の見直しができます。
 - ② 確認方法は窓口6番で「見直し受付表」に記入し、事務の方で準備します。「見直し問題プリント」はラックに用意しておきます。
 - ③ 「見直し問題プリント」の持ち帰りはできません。確認は検定待合室等で行い、終わり次第「返却BOX」に返却してください。

□ 解答中は以下の点にご注意ください。



- ・制限時間になると、自動的に採点画面に進みます。
(仮免前効果測定は30分、卒検前効果測定は50分の制限時間で)
- ・解答中にスマホがスリープになったり、他のアプリに切り替えたりした場合も、また元の解答画面に戻れますが、その時間も解答時間が経過します。
※iPhoneのおやすみモードやAndroidのサイレントモードを使用することで、着信や通知を制限できます。
- ・採点時にインターネット通信が途切れていると、採点できずエラーになり、採点結果や解答履歴は残りません。
- ・一度採点をした後に、ブラウザの「<(戻る)」ボタンなどで画面を戻しても、再度採点はできません。